

Mizuho Daily Market Report

2024/7/16

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	157.91	158.06	+0.23	▲2.77
EUR	1.0895	1.0894	▲0.0013	+0.0070
AUD	0.6778	0.6760	▲0.0024	+0.0023
SGD	1.3423	1.3438	+0.0029	▲0.0062
CNY	7.2636	7.2583	+0.0079	▲0.0098
MYR	4.6721	4.6735	+0.0020	▲0.0352
THB	36.25	36.21	+0.02	▲0.26
IDR	16170	16170	+32	▲85
PHP	58.48	58.47	+0.09	▲0.06
INR	83.57	83.60	+0.07	+0.10
VND	25398	25370	▲46	▲49

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.229%	+4.7 bp	▲4.9 bp
日本(10年)	1.065%	+0.0 bp	▲3.0 bp
ユーロ圏(10年)	2.472%	▲2.4 bp	▲6.8 bp
オーストラリア(5年)	4.052%	▲0.6 bp	▲6.7 bp
シンガポール(5年)	3.038%	▲5.8 bp	▲15.2 bp
中国(5年)	1.970%	▲2.0 bp	▲5.1 bp
マレーシア(5年)	3.623%	+0.2 bp	▲2.5 bp
タイ(5年)	2.374%	+0.6 bp	▲4.5 bp
インドネシア(5年)	6.869%	+1.9 bp	▲4.1 bp
フィリピン(5年)	6.061%	▲0.2 bp	▲11.9 bp
インド(5年)	6.960%	▲1.8 bp	▲3.1 bp
ベトナム(5年)	2.110%	▲1.0 bp	▲1.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	40,211.72	+0.5%	+2.2%
N225(日本)	41,190.68	+0.0%	+1.0%
STOXX50(ユーロ圏)	4,983.11	▲1.2%	+0.3%
ASX(オーストラリア)	4,490.19	▲0.7%	+0.2%
FTSEI(シンガポール)	3,499.89	+0.1%	+2.8%
SSEC(中国)	2,974.01	+0.1%	+1.8%
SENSEX(インド)	80,664.86	+0.2%	+0.9%
JKSE(インドネシア)	7,278.86	▲0.7%	+0.4%
KLSE(マレーシア)	1,629.82	+0.7%	+1.2%
PSE(フィリピン)	6,689.37	+0.6%	+2.4%
SETI(タイ)	1,327.43	▲0.3%	+0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,279.82	▲0.1%	▲0.3%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	288.39	▲0.7%	▲0.9%
金	2,422.27	+0.4%	+2.7%
原油(WTI)	81.91	▲0.4%	▲0.5%
銅	9,652.55	▲0.8%	▲1.1%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	157.40	—	161.80
EUR/USD	1.0770	—	1.1050
AUD/USD	0.6685	—	0.6980
USD/SGD	1.3360	—	1.3630
USD/CNY	7.2460	—	7.3290
USD/INR	4.5400	—	4.7230
USD/THB	35.80	—	37.65
USD/IDR	16000	—	16350
USD/PHP	57.80	—	59.70
USD/INR	83.00	—	84.10
USD/VND	25,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は、158円台前半で取引を開始。東京休日で市場参加者が少ない中、閑散としたマーケット。特段新たな材料は無く、朝方小幅に買われた後は先週の介入と思われる動きへの警戒もあってか上値重く、158円辺りを中心としたレンジ内で推移。方向感の出ないまま158円台前半レベルで海外時間へと渡った。アジア通貨は小幅に下落。トランプ氏銃撃の影響を受け、トランプ氏が優勢となるとの憶測も広まる中、ドル買いがやや優勢となりアジア通貨は小幅に下落した。

海外市場のドル円は欧州時間、動意に欠ける展開が継続し158円台前半で米州時間へ。米州時間朝方に発表された米7月ニューヨーク連銀製造業景気指数は予想程悪化しなかったものの、ドル円は反応薄。その後も米金利が低水準で推移する展開を受け、157円台後半まで下落。午後はパウエル議長がイベントにて、「過去3回のインフレ指標で自信は深まった」等とインフレで進展があったとの認識を示し、その後は米金利が一段と低下する動きに伴い、瞬時に157円台前半まで続落。しかし、その後は具体的な利下げ時期を示さなかった事や、「政策は抑制的なようだが厳しく抑制的ではない」等との発言を受け、158円辺りまで戻す神経質な展開。その後は158円付近での推移が続きクローズした。

【金利】

米金利は長期を中心に上昇。トランプ氏の政策はインフレを加速させる方向と考えられる中、トランプ氏銃撃を受け、トランプ氏が優位になるとの見方が生じたことも影響してか長期・超長期金利が上昇しカーブはスティープニング。

【予想】

本日のドル円は上値の重い展開を予想。引続き介入への警戒感が高い中、積極的に上値を追う展開とはなりにくい。パウエル議長のコメントを受け米金利が短期を中心に低下しやすいと考えられる中、ドル円は上値の重い展開となるものと予想。

【本日の予定】

- (日本) 5月 第3次産業活動指数
- (日本) 6月 全国百貨店売上高 / 東京地区百貨店売上高
- (日本) 流動性供給入札
- (アジア) 6月 NZ 非居住者 国債保有率
- (アジア) 6月 韓国 輸入物価指数 / 輸出物価指数
- (欧州) 5月 ユーロ圏 貿易収支
- (欧州) 7月 ユーロ圏 ZEW景気期待指数
- (欧州) 7月 独 ZEW景気期待指数 / ZEW調査現状指数
- (欧州) EU財務相理事会(ブリュッセル)
- (欧州) G7貿易相会合最終日(伊ビラサンジョハンニ、レジオカラリア)
- (欧州) 独 国債入札(5Y)
- (米国) 5月 企業在庫
- (米国) 6月 小売売上高
- (米国) 6月 輸入物価指数 / 輸出物価指数
- (米国) 7月 NAHB住宅市場指数
- (米国) 7月 ニューヨーク連銀サービス業活動
- (米国) ケーラーFRB理事講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ず銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。